

## 調査概要

調査名：ライフスタイルと社会意識に関する調査

(正式名：嗜好品と社会的意識および行動の変化に関する調査)

調査目的：社会や政治に対する価値観、及び社会経済的地位と、食生活をはじめとするライフスタイルの関係性と、コロナ禍におけるそれらの変化を明らかにすることを目的としています。特に、コロナ禍におけるライフスタイルや価値観それ自体の変化だけでなく、ライフスタイルと社会的・政治的な価値観の関係性がどのように変化しているのかを明らかにすることで、現代日本社会の日常生活に潜む政治的な争点や分断を解き明かしたいと考えています。

主な調査内容：ライフスタイル（食生活、嗜好品、文化活動）、価値観、社会的地位

調査期間：2022年（令和4年）1月5日～

調査対象：日本全国の20～69歳男女、5,400名

サンプリング：層化3段無作為抽出（8地域×4人口規模で層化した300市区町村から各3町丁目、計900地点でそれぞれ6名の方をくじ引きのような方法で抽出）

調査手法：郵送調査（郵送依頼、郵送回収）

調査委託先：株式会社日本リサーチセンター

株式会社日本リサーチセンターについては下記 URL から

<https://www.nrc.co.jp/index.html>

### 【アンケートに関するお問い合わせ先】

株式会社日本リサーチセンター

(フリーダイヤル) **0120-925-394** 担当：蔵田（クラタ）、江沢（エザワ）

問い合わせ受付時間 平日 10:00～12:00、13:00～17:00